

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.82

～桃の節句～ あつかし歴史館で「ひなまつり」を開催

大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館「ひなまつり」が3月2日、あつかし歴史館で開催され、大木戸地区の皆さんをはじめ多くの方が来場しました。

ひな人形が飾られた会場では、伝統文化みらい協会の皆さんによる日本舞踊の披露、あつかし大正琴愛好会の皆さんによる演奏会が行われ、参加者は艶やかな舞や華やかな大正琴の音色を楽しみました。



日本舞踊の披露



大正琴の体験会

大正琴の体験会では、愛好会の皆さんに教わりながら、多くの方が大正琴を体験しました。

また、マトリョーシカひな人形作りなどのワークショップ、大木戸婦人会の皆さんによる「ちらし寿司」のふるまいがあり、会場は賑わいをみせました。

参加者たちは、ゆったりとした時間を楽しみながら、桃の節句をお祝いしました。

第14回国見町歴史まちづくりシンポジウムを開催

いとうせいこうと考えるまちづくり～歴史・文化の視点から～

歴史まちづくりシンポジウムが3月10日、みらいホール国見で開催されました。

第1部では「松田家住宅」当主の松田昭子さん、マルチクリエイターのいとうせいこうさんが登壇し、震災後のそれぞれの活動・思いなどを交えながら対談しました。

第2部では、いとうさんと引地町長が国見町のまちづくりについて意見交換を行い、参加者たちは登壇者の話に耳を傾けていました。



対談する松田昭子さん(左)といとうせいこうさん(右)

歴まちインフォメーション

第3回くにみ歴史ウォークを開催します！

日にち 4月28日(日)

会場 観月台文化センター
(スタート・ゴール)



貝田地区の史跡などを巡る8キロのコースを歩きます。

参加には申し込みが必要です。詳しくはチラシやホームページなどをご覧ください。

☎企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967



齋藤叶芽さん(左) 齋藤充希さん(中央) 片平采さん(右)

がんばる子どもたちを応援 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

全国大会や県大会に出場した児童、生徒に奨励金を交付しました。

【全国小学生ソフトテニス大会 4年生以下男子の部】

齋藤叶芽(小5)

【YONEXCUP 瑞浪・土岐市長杯全国中学校選抜ソフトテニス大会】

齋藤充希(中2)

【福島県管弦打楽器ソロコンテスト福島県大会】

片平采(中3)

元気に長生きしてください 佐藤ヨシさん 100歳のお祝い

100歳を迎えた佐藤ヨシさんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が3月11日、国見の里で行われました。引地真町長が知事賀寿、敬老祝金、寺島長司町社会福祉協議会会長が花束をそれぞれ手渡し、佐藤さんの100歳をご家族と一緒に祝いました。佐藤さんに長寿の秘訣を伺うと「肉も野菜も好き嫌いなく、何でもよく食べること」と話してくださいました。いつまでもお元気でお過ごしください。



100歳を迎えた佐藤ヨシさん

『完熟いちご』を召し上がれ 栃木県茂木町が特産品をPR

栃木県茂木町が3月2日、道の駅くにみあつかしの郷で出張販売会を行い、特産品のとちおとめや「道の駅もてぎ」で大人気のゆず塩ら〜めん、いちごバームクーヘンなどの6次化商品を限定販売しました。

茂木町と国見町は、平成29年に「災害時相互応援協定」を締結したほか、互いに道の駅での特産品販売などを行い交流連携を深めています。



摘みたて直送の完熟いちごを販売

新規就農に向けた第一歩

くにみ農業ビジネス訓練所長期研修修了証書授与式

くにみ農業ビジネス訓練所長期研修修了証書授与式が3月28日にくにみ農業ビジネス訓練所で行われました。1年間の農業研修を終えた長期研修生3人が、訓練所所長の佐藤博志さんから修了証書を受け取りました。

3人は実習・座学により、農業に必要な知識や栽培技術、農業経営などの手法を習得。それぞれ新規就農者として、営農を開始します。



1年間の長期研修を修了した研修生と関係者の皆さん